



大阪府訪問看護実践研修事業  
教育ステーション  
訪問看護ステーションしほう  
担当 松岡 優美子 片岡 桂子

## 平成30年度 One-Piece の会 (病院と地域医療・看護・介護・福祉職の勉強会)

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

発足4年のワンピースの会は、「今を生きる」を大切に、楽しく学びを深められるように活動いたします。「つなぐ・つなげる・つながる」をテーマに、今年度は本来の医療・看護・介護・福祉の根幹に焦点を当て、本来あるべき人としての「いのち」に向き合う基盤を強化していきたいと考えます。病院は患者に適切な医療を施し、安心して地域に帰ることができるように努め、地域はその受け皿として多様なニーズに対応できる要素を備える必要があります。

医療・看護・介護・福祉の本質は、すべての人のいのちが輝き、一人一人がダイナミックな力を備えていることを自覚してもらえるように関わることだと考えます。生きる力のすべては自分自身が持っていることを覚知してもらうためのサポートを展開し、重度の医療や介護が必要な状態になっても、望む場所で自分らしく人生の最期まで暮らせる地域づくりに貢献したいと考えます。また、同時に死生観を養い健康寿命を延ばすことにも貢献したいと考えています。

今年度は4回の研修会を予定しております。

研修内容を事前にご案内させていただきますので、それぞれの研修締め切り日までにお申し込みいただけますようよろしくお願い申し上げます。

ご多忙と存じますが、ぜひ繰り合わせの上ご参加いただけますことを心よりお持ち申し上げます。

## 平成30年度 ワンピースの会 研修予定表

今年度目標：施設・職種を超えた地域包括ケアチームの活性化推進

日時	テーマ	内容	講師
6/14(木)	骨転移を知り共に支える	骨転移を理解するスタッフに 出会えた利用者だけが幸運でよいのか …?	大阪国際がんセンター 整形外科副部長 リハビリテーション科部長 <b>大島 和也</b> 作業療法士 <b>島崎 寛将</b>
9/6(木)	多職種合同事例検討会	医療機関から地域へ移行した事例をもとに多職種事例検討&GW	多職種シンポジスト 複数名予定
11/17(土)	がん医療 揺れ動く患者と家族の想 いを支える	「想いをつなぐ」 病院と地域のチーム 医療のあり方	佐久医療センター 緩和ケア内科部長 <b>山本 亮</b>
H31年 2/23(土)		ドキュメンタリー映画 「いきたひ」上映会 ～臨終体験ワーク～  <b>講演会</b>	ドキュメンタリー 映画監督  長谷川 ひろ子

今年度はワンピースの会のご案内及びお申し込み用紙を訪問看護ステーションしほうホームページのトップページからダウンロード頂けるようになりました。また、大阪府訪問看護ステーション協会へもリンクできますのでどうぞご利用下さいませ。

ホームページアドレス：<http://www.shiho-total-k.jp/>